

# OECU杯

# ヒト型レスキューロボットコンテスト 2015

## 概要

- 日時: 2015年11月1日(日)13:00~17:00
- 場所: 大阪電気通信大学 駅前キャンパス1階
- 主催: ヒト型レスキューロボットコンテスト実行委員会
- 共催: (一社)日本機械学会 ロボティクス・メカトロニクス部門、大阪電気通信大学 自由工房、(一社)R×Rコミュニティ
- 協賛: (株)アーテック、(株)アールティ、(株)アールティフワード、ヴイストン ロボットショップ、(株)MGIC、共立エレショップ、クアッドセプト(株)、クラフトハウス(株)、サンリツオートメイション(株)、(有)杉浦機械設計事務所、テクノロジア(株)、(株)プロアシスト
- Mail: [humanoid-rescon@googlegroups.com](mailto:humanoid-rescon@googlegroups.com)
- Web: <http://goo.gl/Em8gwX>



## スケジュール

- 13:00~15:00 ファーストミッション (12 競技)
- 15:00~15:30 休憩・調整
- 15:30~16:30 ファイナルミッション (6 競技)
- ミニ講演(神戸大学 横小路 泰義 先生)
- 16:30~17:00 表彰

## ヒト型レスキューロボットコンテストとは

ヒト型レスキューロボットコンテストは、ヒト型ロボットによる災害救助をテーマにしたロボットコンテストです。ヒト型ロボットを遠隔操縦して、約 4m×2m のフィールド内で「トンネルくぐり」「段差乗り越え」「ガレキ除去」「要救助者搬送」の四つのタスクを順に実行し、成功したタスクの数や、かかった時間の短さを競います。また、各タスクに対する審査員による評価も重視されます。

本コンテストの基になっている「レスキューロボットコンテスト」は、2000 年から毎年開催されており、ロボット競技を通じて、ものづくりの楽しさを伝えるとともに、防災や減災の大切さや難しさを考える機会を提供しています。本コンテストも、この考えを継承し、さらに多くの皆さんに輪を広げるために開催します。

## レスキューホイッスル(受付で販売、1個200円)

本家レスコン実行委員会が、チャリティーグッズとして製作。売り上げは全て日本赤十字に東日本大震災の義援金として寄付します。



## 競技者・ロボット (ファーストミッション競技順)

	氏名	所属団体名	ロボット名
1	村山 玲次	大阪電気通信大学 視覚メディア研究室	アクアレイザーRX
2	伊藤 誠人	産業技術短期大学	SUKUI 隊 Red
3	おめだま	大阪電気通信大学 自由工房 HRP	アクイーア
4	二名川 和泉		ゼムネス
5	齋藤 佑一	大阪電気通信大学OB	レスキューボット
6	kyutech_PBL	九州工業大学	ラムダ
7	関 悠伍	大阪電気通信大学 自由工房 HRP	ハードラック
8	尾西 克之	大阪電気通信大学 自由工房 HRP	トランザー
9	山下 知真	産業技術短期大学	SUKUI 隊 Blue
10	桑野 敬太	産業技術短期大学	SUKUI 隊 Black
11	栄楽 友裕	大阪電気通信大学 自由工房	KHR-3HV
12	zeno		RB2000SF

